

(様式3)

事業所名 グループホームぬくもりの里

作成日: 令和 6年 1月 1日

## 目標達成計画

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	介護計画作成の一連の過程の中で、介護計画の設定期間が曖昧で定期的な見直しが行われていない状況があった。今後は設定した期間での定期的な見直しを行い、現状に即した介護計画を作成することが望まれる。	長期目標期間終了後に本人、家族の意向の再確認を行う。	長期目標期間終了後前に本人、家族に意向の再確認、期間の見直しをして意向が反映され、現状に即したサービス計画書を作成して、本人、家族に説明をしていく。	6ヶ月
2	34	利用者の重度化もあり、急変や日常的に起こりうる転倒・骨折や窒息等の事故発生時の初動対応や応急処置等に関する備えは重要であり、緊急対応マニュアルの整備が望まれる。また、初動の判断や対応が迅速かつ適切に行われるよう定期的な訓練が大切であり、より一層実践力の向上に取り組むことを期待したい。	簡単なマニュアルはあったが長期間更新されていなかったため現状にあったマニュアルに更新していく。また、応急処置等の研修を取り入れていく。	施設看護師と連携してマニュアルの更新に取り組んでいく。応急処置等の内部研修も施設看護師から職員に向けて実施していく。	3ヶ月
3	24	本人や家族、関係者から聞き取り把握した情報はこれまで「センター方式」のアセスメントシート(Bシート)に記録し職員間で共有できるようにしていたが、現在は行われていない。利用者の生活歴や暮らし方の情報を整理し、さらに定期的に情報を更新していく取り組みが望まれる。	センター方式のB-2を再活用していく。	入所時にご家族にセンター方式のB-2シートを記入していただく。利用者様から日々得られる情報を整理し、プランにつなげられるようにセンター方式のEシートも活用していく。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月